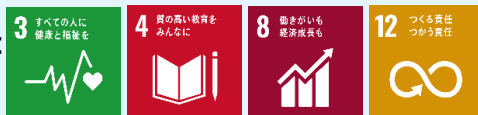


導入・運用コストを抑えた安心・安全な働き方改革を推進するための研究

研究分野: データベース関連、情報セキュリティ関連

キーワード: データベースシステム、コンテンツ管理、情報検索、最適化、アクセス制御

貢献できるSDGsの区分:



情報システム学部 情報セキュリティ学科 教授 C.ソムチャイ

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/somchaic/>

研究概要

「深刻な人手不足問題」「長時間労働問題」を解決するために、多くの組織が「働き方改革」に取り組んでいます。組織の情報資産を守り、生産性を向上させるために、さまざまな分野に適した働き方改革をどのように進めていくかを研究しています。

意味的検索技術を使って、組織のコンピュータ内にある多様な情報を正確に収集し、構造化および半構造化データモデルなどでそれらの情報を統合することができます。統合された情報から、最適なソリューションを導き出すことができます。また、経営戦略に関わる全てのデータを数値化し、これまで勘に頼っていた部分を数値に基づいて合理的に経営戦略を構築することができ、生産性の高い業務を遂行することができます。さらに、オープンソースのデータベースソフトウェアや低価格のツールを活用することで、人件費や経費の削減を実現するとともに、従業員の仕事と家庭(プライベート)の両立をより柔軟なワークスタイルで実現することができます。

産学連携の可能性(アピールポイント)

以下の研究成果は、導入・運用コストを抑えた安心・安全な働き方に関するものです。

- ①表計算ソフトを用いた効率的なデータベース照会・更新インターフェースの研究開発
- ②ショッピングサイトの商品比較効率化を図る新たな検索用インターフェースに関する研究開発
- ③パターンマッチングに基づいたWebデータ自動抽出手法の提案 — 複数の就活ナビサイトからの求人情報・企業情報を収集するケース —
- ④ユーザーの検索意図に沿ったオフィス文書の検索方法に関する研究

外部との連携実績等

〈2006年4月～2011年3月〉

「情報爆発に対応するコンテンツ融合と操作環境融合に関する研究」

研究代表者: 京都大学大学院情報学研究科 田中克己教授

分担者: チャットウィチエンチャイ ソムチャイ